

八代海の伝統漁法を楽しんだ後は、
無人島で獲れたて新鮮な海の幸を堪能



近年、体験型の観光が注目を浴びています。舟に乗り漁を見て生きた魚に触れることで、自然のありがたさや環境問題を認識していただけたと思います。



《漁法のごあんない》

- 羽瀬漁法(4月～11月)
扇型に建て込んだ竹垣の口に袋網をつな、中に入った魚を捕獲します。
- カニ網・カニ籠(7月～11月)
海底に刺網や籠を設置して、カニなどを捕獲します。
- イカ網・イカ籠(4月～6月)
刺網や籠を海底に設置して、イカなどを捕獲します。
- エビ流し網(7月～11月)
海底を潮流によって網を流し、エビなどを捕獲します。
- ツボ網(4月～11月)
定置漁業で、ツボ状に囲まれた網の中に袋網を設置して、中に入った魚を捕獲します。
- カレイ網(7月～11月)
海底に刺網を設置してカレイなどを捕獲します。
- タコツボ
素焼きのツボを海中に投入して2～3日放置しておき、巻揚機で揚げてツボの中に入ったタコを捕獲します。

●舟出浮き料金表 一隻あたり

※小学生は大人の半額になります。小学生未満1,000円、3歳未満無料。
※乗船人数において、小学生以下は二人で大人一人として数えさせていただきます。
※お土産は獲れた場合の魚介類 2匹/1人 程度。

乗船人数	通常プラン(お土産あり)		お土産なしプラン(6人より可)	
	大人			
1人～5人	1人～5人(小学生以下も含む)		30,000円	
6人	35,000円		31,500円	
7人	40,000円		36,000円	
8人	45,000円		40,500円	
9人	50,000円		45,000円	
10人	55,000円		49,500円	

※上記金額は税抜き金額を表記。
※お土産なしプランは、個人予約に限ります。



やっしろ
舟出浮き

いざ体験! 大自然からの贈り物





黒島のパイオトイレ
八代海の沖に浮かぶ無人島の中島と黒島が現在、舟出浮きの基地として整備されています。

黒島

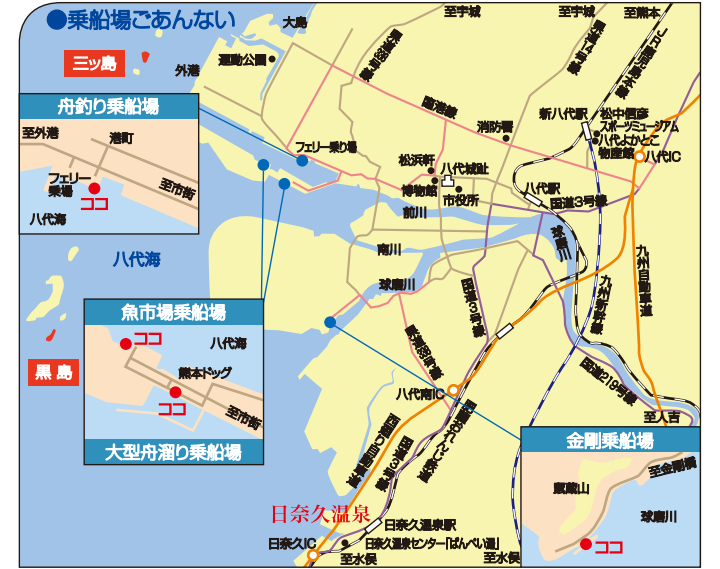
三ツ島

まぶしくきらめく八代海で伝統漁法を体験。遊びとグルメ両方満喫。

YATSUSHIRO FUNNADEUKI

「舟出浮き」は、かつて八代のお殿様が、銚突きという漁法で遊んでいた舟遊びが始まりです。その後「舟出浮き」として、球磨川河口一帯で行われるようになりました。「出浮き」とは海のピクニックという意味です。現在の「やつしろ舟出浮き」は、漁師さんと一緒に漁船に乗り込み、八代海の伝統漁法を間近で見学し獲れたての海の幸(イカ、エビ、カニ、チヌ等)に触れ、無人島でご賞味いただく、海のレジャーです。

私たちがご案内します



※時間については観光物産案内所にお問合せ下さい。

◆アクセス



- JR ・ 鹿児島本線 肥薩おれんじ鉄道 [八代駅] 下車、タクシー (15分)
九州新幹線 [新八代駅] 下車、タクシー (15分)
- バス ・ [八代駅] から
○ 都築又は八代港行 (約20分) 下車すぐ
- 車 ・ [八代IC] から
○ 舟釣り乗船場まで (約15分)
[八代南IC] から
○ 金剛乗船場まで (約5分)



開湯600年 日奈久温泉

八代海で思いっきり遊んだあとは、昔、山頂火も立ち寄ったという日奈久温泉で、身も心もリフレッシュ!

お問い合わせ先 日奈久温泉観光案内所
TEL0965-38-0267

ご予約・お問合せは

八代市観光物産案内所 TEL0965-35-6627
八代舟出浮き組合事務局(八代市観光振興課)
〒866-0844 八代市旭中央通3-11 TSビル3F TEL(0965)33-4115

八代市のホームページ
<http://www.city.yatsushiro.kumamoto.jp/>